

# 2023年度 FD・SDプログラムガイド

東洋大学高等教育推進センター



- ・本ガイドは[ToyoNet-ACE「高等教育推進センター」](#)のコースからダウンロードいただけます。
- ・新型コロナウイルス感染等の状況により、研修時間・会場等が変更となる場合があります。
- ・対象者があらかじめ定められている研修（申込制以外）については、対象者へ別途ご連絡いたします。



発行者 東洋大学高等教育推進センター（[mlfdjimu@toyo.jp](mailto:mlfdjimu@toyo.jp)）  
発行日 ver.1.5（2024年1月）

## 目次

- [高等教育推進センター長挨拶](#)
- [2023年度FD・SDプログラム一覧](#)
- [プログラム詳細](#)
  - [学びを促す授業づくりワークショップ](#)
  - [学生の自己効力感を高めるコーチング技能入門ワークショップ](#)
  - [新任教員FD研修会](#)
  - [英語で授業を行うためのFD研修会](#)
  - [English Support Service](#)
  - [TA/SA研修会](#)
  - [TOYO FD・SD Channel](#)
  - [学外FD・SD研修会への参加](#)
  - [高等教育推進センターニュースレター](#)
  - [高等教育関連図書の紹介・貸出](#)
  - [東洋大学を知る](#)
- [その他](#)
  - [研修会動画アーカイブ](#)
  - [FD・SD活動報告書](#)
  - [東洋大学優秀教育活動賞](#)
  - [授業評価アンケート](#)
  - [TOYO data portal](#)
  - [学修成果システム](#)
  - [高等教育推進センター](#)
- [付録](#)
  - [TOYO FD・SD Channel ラインナップ](#)
  - [受講計画表](#)
- [更新履歴](#)



photo by Shizumi Yoneda

高等教育推進センター  
センター長 村田 奈々子

1970年代以降、日本の少子化傾向は強まり、20世紀末には、高齢者人口が子供の数を上回る少子高齢社会となりました。少子化問題は、私たち高等教育に携わる者も無視できない問題です。大学（院）における外国人留学生や社会人学生の数は確かに増加しています。とはいえ、大学に在学する学生の大半は、高等学校を卒業して入学してくる若者です。このため次年度の学生を早期に獲得しようと、推薦制度による入学枠を拡大している大学も増えています。一般入試の合格者に、併願校の中から「選んで」もらえる大学となることがますます必要となってきます。

この現状を前に、大学教員は、自身の教育のあり方や教授法について、今一度立ち止まって考える必要があるでしょう。これは旧来の教授法のすべてを否定するものではありませんが、デジタル・ネイティブ世代の学生の知識獲得の様式は、私たち教員とは大きく異なります。コロナ禍を機に、教育DXも加速しています。この状況下で、学生一人ひとりの成長を促すためには、旧来の教授法だけで満足しているわけにはいきません。新たな教授法にも目を向けて、柔軟に対応することが求められます。職員は、多様な背景・問題を持つ学生に寄り添って、彼らが滞りなく学修を継続できるよう、より一層の工夫をすることが不可欠となるでしょう。

高等教育推進センターでは、本学の教職員のみなさんが、学生の成長を支える際に役立つさまざまなFD・SD活動の機会を提供しています。活動には、各種研修会の開催、FD・SDチャンネルのYouTubeでの配信、毎月教職員に配信している東洋大学高等教育推進センターニューズレターの発行などがあります。まずは、このFD・SDプログラムガイドをご覧ください。これまでFD・SD活動にあまり興味を持たれなかった教職員の方々にも、いくつか関心をそそられるプログラムを発見していただけることでしょうか。その上で、これはと思われた活動に参加したり、配信を視聴したりしていただければと思います。日々のこのような活動の一つひとつが、教職員に新たな「気づき」を与え、最終的には、高等教育機関としての本学の教育の質保証に結実すると信じております。



まずは気軽に情報に触れたい

知識・スキルをしっかりと身につけたい

**見る・読む** →pp.12-19

**研修会等へ参加する** →pp.4-11, 18

### TOYO FD・SD Channel

- ・授業運営
- ・ICT活用
- ・学生支援
- ・その他SD



### 高等教育推進センターニュースレター (メールマガジン)

月1回程度配信

- ・各種研修会のお知らせ
- ・各種コラム
- ・国内外の高等教育関連動向



### 高等教育関連図書の紹介・貸出

ブログ (Web本棚サービス) で  
高等教育関連図書をご紹介します  
白山講師控室に一部常設しています



### 東洋大学を知る

東洋大学の歴史・伝統を学ぶために  
役立つコンテンツをご紹介します



**\おすすめ/**

### 学びを促す授業づくりワークショップ

2023年8月28日(月)~30日(水)

※対象：専任教員及び  
大学教員を目指す大学院生(博士後期課程)



**\初開講/**

### 学生の自己効力感を高める コーチング技能入門ワークショップ

2023年9月1日(金)



### 新任教員FD研修会

2023年7月8日(土)

※対象：着任1年目の専任教員 (受講必須)



### 英語で授業を行うためのFD研修会

2023年8月23日(水)、24日(木) 9:30~12:45

- ・講義とプレゼンテーション(導入)
- ・発音とGlobal Englishes

~~2024年2月26日(月)~27日(火) 9:30~12:45~~ 2024年2月26日(月)9:30~17:00

- ・講義とプレゼンテーション(導入)
- ・アカデミックライティング(導入)



学内外のFD・SDに関する情報を  
カレンダーでご確認いただけます

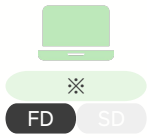
**FD・SDプログラムカレンダー**

### TA/SA研修会

2023年4月10日(月)~5月9日(火)

2023年9月22日(金)~10月21日(土)

※対象：2023年度新規採用TA/SA (受講必須)



### 学外FD・SD研修会への参加

学外で開催されるFD・SD研修会の  
情報集約・周知及び参加に係る経費  
を支援しています



### English Support Service

2023年4月3日(月)~2024年3月29日(金)

平日 10:30~14:25 (勤務カレンダーに基づく)

マンツーマンによる英語表現の  
コンサルテーションサービス



\おすすめ/

# 学びを促す授業づくりワークショップ

FD  
SD

申込フォーム  
2023/6/2~6/30

対象  
専任教員  
大学院生(博士後期課程)

定員  
24名

使用言語  
日本語

場所  
白山(対面)

〈講師〉 栗田 佳代子 教授 (東京大学)

〈開催日時〉 2023年8月28日(月) 9:00~17:00  
29日(火) 9:00~17:00  
30日(水) 9:00~17:10  
※30日(水)終了後、懇親会開催予定

〈キーワード〉 シラバス クラスデザイン アクティブラーニング  
モチベーション 評価 模擬授業 ポートフォリオ

〈概要〉 本プログラムは、学生が主体的に学ぶ場をつくるために必要な学生のモチベーションの高め方、授業デザインやシラバス、評価方法などを学びます。また、アクティブラーニングの手法を取り入れたグループワークに取り組み、模擬授業の実践を行うなど、経験の中から学んでいきます。

〈目的〉 学生の立場にたった教育の設計と実行を可能にすること

〈目標〉

- ・アクティブラーニングの手法を体験し、実際に使えるようになる
- ・学生のモチベーションの喚起・維持・向上につながる工夫ができる
- ・学生が主体的に学べる授業のデザインができる
- ・基礎知識をふまえた評価をデザインできる
- ・学んだ知識を模擬授業として活用し実施できる
- ・キャリアパスについて考え、日頃の活動や今後の展望について整理できる

〈プログラム〉 事前課題 6分間の模擬授業を準備する  
Day1 模擬授業、クラスデザイン、モチベーション  
Day2 アクティブラーニング、シラバス/コースデザイン、評価  
Day3 模擬授業、大学教員としてのリフレクション



〈お願い〉

- ・事前課題や準備物などに遅滞なく取り組めること
- ・通し研修のため、遅刻・早退・中抜けはしないこと

〈お申込み〉 「高等教育推進センターニュースレター」(メルマガ)を通じてお知らせします。お申し込みの前に、シラバスをご確認ください

2023年度シラバス

2022年度実施報告書

〈参加者の声〉

授業のあり方のみならず、自身の大学教員としての生き方、あり方、どうありたいかを見直す機会にもなりました。

また、授業デザインの重要性を知り、漫然とではなく理論に基づき意識的にデザインすることで自分の授業はもっと向上すると感じることもつながりました。

また、栗田先生の授業の進め方そのものからも学ぶところが大きかったです。

非常に密度の濃いプログラムでした。模擬授業を2回行うことができたので、Before Afterがよく分かりました。

これしかない!と思って授業案を作成しましたが、フィードバックをいただいたり、プログラムで学んだことを踏まえると、いろいろな改善案が思い浮かびました。自分の授業を客観的に振り返る重要性を再認識しました。



＼初開講／

## 学生の自己効力感を高めるコーチング技能入門ワークショップ

FD  
SD

対象  
専任教員

定員  
30名

使用言語  
日本語

場所  
白山(対面)



〈講師〉 浜野 学 教授（芝浦工業大学）

〈開催日時〉 2023年9月1日(金) 09:30～12:30

〈キーワード〉 学生指導 研究室・ゼミ指導 モチベーション  
コーチング ティーチング カウンセリング

〈概要〉 コーチング技能の活用によって、学生の考える力、自発性や応用力、可能性を引き出し、学生の個性を活かすことができます。本プログラムでは、ワークを交えながら、学生指導に必要なコーチング技能の基本、準備、ティーチング、カウンセリングとの使い分けなどを学びます。

〈目的〉 学生の意欲を高める学生指導を可能にすること

〈目標〉

- ・自身の研究室・ゼミナール教育の特徴を分析できる。
- ・コーチングの概略について説明できる。
- ・コーチングとティーチングを使い分けることができる。
- ・コーチングを体験し、自身の学生指導にコーチングを取り入れるヒントを得ることができる。

〈プログラム〉 講演およびワークショップ

- 自身の研究室・ゼミナール教育の特徴確認
- コーチングの必要性について
- 目標設定とモチベーション
- コーチングの実際
- コーチングとティーチングの使い分け
- コーチングとカウンセリングの使い分け

〈お申込み〉 「高等教育推進センターニュースレター」（メルマガ）を通じてお知らせします。

申込フォーム  
2023/6/2～6/30

## 新任教員FD研修会

FD  
SD

対象  
着任1年目専任教員  
(受講必須)

使用言語  
日本語  
(英語資料有)

場所  
白山(対面)

〈開催日時〉 2023年7月8日(土) 9:15～12:30 〈予定〉  
※終了後、懇親会開催予定

〈キーワード〉 建学の理念 授業方法・手法の共有

〈概要〉 本学では、着任1年目の専任教員を対象に毎年新任教員FD研修会を実施しています。本学の建学の理念や教育改革、FD活動等についてご理解いただくとともに、授業実践に関する悩みや具体的な改善のアイデアを共有し教育改善の方法を見出していただくこと、他学部・他学科教員との交流を通じてネットワークを築いていただくことを目的としています。

毎年、研修後には懇親会を実施し、本学に着任された教員同士、高等教育推進センターの教職員等とのつながりを深める機会にもなっています（2020-2022年度はコロナ禍のため懇親会未実施）。

〈プログラム〉

- ・高等教育推進センター長講演
- ・グループディスカッション（予定）

〈その他〉 対象者に対し、高等教育推進支援室から個別にご連絡します。

## 英語で授業を行うためのFD研修会 (1/4)



対象  
専任教員

定員  
各コース9名

使用言語  
英語

場所  
オンライン

〈開催日時〉 2023年8月23日(水)9:30~12:45、24日(木) 9:30~12:45  
※1コース連続2日間 (計6時間)

~~2024年2月26日(月)9:30~12:45、27日(火) 9:30~12:45~~  
2024年2月26日(月)9:30~17:00  
※開催日時変更

〈キーワード〉 英語で授業

〈概要〉 2014年度より、英語で授業を実施される先生方を対象に、ブリティッシュ・カウンシルの専任講師による少人数制の研修会を実施しています。毎年度開講コースが異なります。2023年度は、右記4コースを開講します。

〈受講条件〉  
・英語レベル中級以上  
(ネイティブスピーカーによる英語でのレッスンに対応できるレベル)  
・2日間参加できること (2023年8月開講のみ)  
(2日にわたり開催されます。1日のみのご参加はできかねます。)

〈お申込み〉 [申込フォーム](#)  
2023/12/15~2024/1/26

### 〈開講コース〉

#### …… 2023年8月開講 ……

① 講義とプレゼンテーション  
(導入)

はじめての方は、まずこちらの  
コースがおすすめです

② 発音とGlobal Englishes

毎年すぐに定員が埋まる人気の  
コースです

#### …… 2024年2月開講 ……

① 講義とプレゼンテーション  
(導入)

はじめての方は、まずこちらの  
コースがおすすめです

③ アカデミックライティング  
(導入)

学生への指導だけでなく、ご自  
身のアカデミックライティング  
スキル向上にも役立ちます

コースの詳細は、次ページ以降をご確認ください。



## 英語で授業を行うためのFD研修会 (2/4)



### ① 講義とプレゼンテーション (導入) <8月・2月開講>

#### <概要>

講義とプレゼンテーション (導入) では、英語での講義やプレゼンテーションを明確で論理的、かつ分かりやすいように行なう方法を学びます。参加者は各専門分野において、講義やプレゼンテーションを効果的に行うために必要な表現を学び、首尾一貫して分かりやすいメッセージを伝えることが出来るようになります。研修の最後には、研修内で準備した簡単なプレゼンテーションの練習をしていただく機会があります。

#### <到達目標>

- ・講義とプレゼンテーションを分かりやすく、体系化する
- ・重要な点を強調するため、つなぎ言葉(signposting language)を使う
- ・学生の理解を助けるために、ビジュアルを参照し、効果的に強調や小休止、ボディーランゲージを使う
- ・質疑応答を円滑にまとめ、自発的な質問を促す

#### <学習するスキル・レッスン内容> (90分×4コマ)

Part 1 準備と構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイデアを準備する</li> <li>・関連性のあるアイデアに絞る</li> <li>・論理的な構成 - 序論、本論、結論</li> </ul>
Part 1 一貫性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な始めかた</li> <li>・つなぎ言葉</li> <li>・まとめと終わり方</li> <li>・質疑応答</li> <li>・練習</li> </ul>
Part 2 ビジュアルを使う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジュアルの使い方</li> <li>・ビジュアルを参照する</li> <li>・複雑なデータを説明する</li> <li>・練習</li> </ul>
Part 2 実際に行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強調表現やイントネーションを使う</li> <li>・ボディーランゲージを使う</li> <li>・メモを使う</li> <li>・練習</li> </ul>

## 英語で授業を行うためのFD研修会 (3/4)



### ② 発音とGlobal Englishes 〈8月開講〉

#### 〈概要〉

コースの目的：

- ・日本人学習者が間違いやすい英語の発音の特徴に関する認識を高め、練習する
- ・Global Englishes（世界中で使われている様々な種類の英語）を聞き取る練習をし、異なる発音の特徴の分析方法を理解する

Part 1 では、日本人学習者にとって間違いやすい発音の特徴に焦点を当てます

1. 強調、イントネーションおよびリズムの効果的な使い方
2. 個々の音の綿密な分析と実践的な練習
3. 英語を自然に、かつ効果的に発音するための集中的な練習

Part 2 では、世界のリーダーが使う様々なグローバルイングリッシュを聞くことに焦点を当てます

1. リスニング・テクニク：話の主旨を聞き取り、メモを取る
2. 各話し手の発音の異なる特徴を分析する
3. 異なる自己学習のために、様々な情報源を用いる

#### 〈学習するスキル・レッスン内容〉

Part 1 リスニング、英語の発音の特徴を認識する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入ディスカッション：自身の英語の発音についてどのように感じるか</li> <li>・異なるネイティブの発音</li> <li>・ネイティブスピーカーの発音を聞き取り、特徴を認識する</li> </ul>
Part 1 英語の発音の特徴の分析および練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉のアクセント</li> <li>・文のリズム</li> <li>・接続語</li> <li>・対照する際に使うアクセント</li> </ul>
Part 1 日本人学習者にとって難しい点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「r」と「l」の違い</li> <li>・「b」と「v」の違い</li> <li>・「ʌ」と「æ」の違い</li> <li>・発音の総括的な練習</li> </ul>
Part 2 Global Englishesの聞き取り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッション：Global Englishesとジャパニーズイングリッシュ</li> <li>・リスニング：ダボス会議で世界のリーダーが話す英語</li> <li>・ディスカッション1：Global Englishesの異なる特徴</li> <li>・ディスカッション2：良い話し手とは</li> <li>・リスニング：あまり流暢でないGlobal Englishes(東南アジア)の聞き取り</li> <li>・聞き取りが難しい上記の発音の特徴を意識する</li> <li>・復習と練習：受講者は1日で学んだことを振り返る。その後、ショートスピーチを実施し、発音についてフィードバックを受ける</li> </ul>



## 英語で授業を行うためのFD研修会 (4/4)



### ③ アカデミックライティング (導入) <2月開講>

#### <概要>

アカデミックライティング (導入) では、論理的、かつ首尾一貫した分かりやすいアカデミックライティングの書き方について学びます。また、引用やヘッジングの方法など、英語によるアカデミックライティングの基本的な手法についても習得します。学生への指導だけでなく、教員自身のアカデミックライティングスキルを向上させたい場合にも役立つコース内容です。

#### <到達目標>

- アカデミックライティング (導入) では、下記のスキル習得を目指します。
- ・文化の違いを踏まえ、英文のライティングで求められることを理解する
  - ・英文のライティングプロセスに従い、論文を構成する
  - ・一般論や主題文を含めた導入部分や、結論の書き方を学ぶ
  - ・一貫性のある本文を書く
  - ・他者の意見を引用する
  - ・ヘッジングにより、断定表現によるリスクを避け、慎重に表現する

#### <学習するスキル・レッスン内容> (90分×4コマ)

Part 1 構成、導入、結論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エッセイを計画する</li> <li>・論題を明確にする</li> <li>・効果的な序論、結論の書き方</li> <li>・練習</li> </ul>
Part 1 段落構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トピック・センテンス (主題文) とは</li> <li>・サポーティング・センテンス (主題文を補足する文章) とは</li> <li>・文と文をつなげる (Cohesion)</li> <li>・練習</li> </ul>
Part 2 引用、要約、言い換え	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引用、要約、言い換えの違い</li> <li>・文中の主要なアイデアを見つける</li> <li>・主要なアイデアを書き換えてみる</li> <li>・練習</li> </ul>
Part 2 ヘッジングにより 断定表現を避ける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確実性の度合い</li> <li>・ヘッジングで使われる他の表現</li> <li>・練習</li> </ul>

# English Support Service



対象  
専任教職員

時間  
1回25分

使用言語  
英語(月火木金)  
日本語(水)

場所  
白山(対面)  
またはオンライン

〈開室日時〉 2023年4月3日(月)～2024年3月29日(金)  
平日 10:30～14:25 (勤務カレンダーに基づく)

〈キーワード〉 英語で授業

〈概要〉 本学では、教育の国際化を推進することを目的に教職員に対してマンツーマンによる英語表現のコンサルテーションサービス「English Support Service」を実施しています。

- 〈サポート内容〉
- ① シラバスや授業設計について
  - ② 英語でのクラスマネジメントについて
  - ③ 授業の為の英語プレゼンテーションやスピーキング練習
  - ④ 論文要旨や事務文書等の英文表現チェック

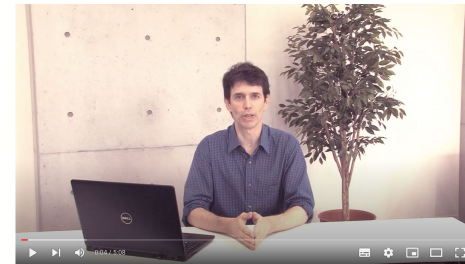
- 〈お申込み〉
1. 特設サイトから初期登録
  2. 予約サイトへアクセス
  3. 希望日時で予約
  4. 事前連絡 (資料送付など)
  5. 受講

特設サイト

※ガールーン掲示板を経由します。  
ガールーン掲示板に記載されたパスワードを入力してください。

## 〈英語Tips動画〉

A. よりよいプレゼンテーションをするには (05:09 / Brad講師)



A. よりよいプレゼンテーションをするには (05:09)

B. 日本人の『あるある』英文法間違い (05:31 / Brad講師)



B. 日本人の『あるある』英文法間違い (05:31)

C. 授業準備-Instructional Language (04:26 / 鴨澤講師)



C. 授業準備 - Instructional Language

D. 授業の始め方-Warming Up (04:22 / 鴨澤講師)



D. 授業の始め方 - Warming Up



# TA/SA研修会



対象  
2023年度新規採用TA/SA  
(受講必須)

使用言語  
日本語/英語

場所  
オンデマンド

〈開催日時〉 春学期新規採用者 2023年4月10日(月)~5月9日(火)  
秋学期新規採用者 2023年9月22日(金)~10月21日(土)

〈キーワード〉 TA/SA制度 ハラスメント防止 個人情報の取り扱い

〈概要〉 TA/SA制度は、(1)大学教育の充実、(2)TA/SA自身の能力開発、(3)経済的支援を目的としています。これらの目的を踏まえて、TA/SAとしての責任を全うしてもらうため、本学では新規採用TA/SAに対して、教育補助員の役割や業務内容等を適切に理解する機会を設定するべく、毎年研修会を開催しています。

研修では『TA/SAハンドブック』を教材として、TA/SA制度、ハラスメント、個人情報保護等、様々な事例を交えた解説動画を視聴いただいた上で、小テスト及びレポートに取り組んでいただきます。

〈目的〉 TA/SAが教育補助員の役割や業務内容等を適切に理解するため

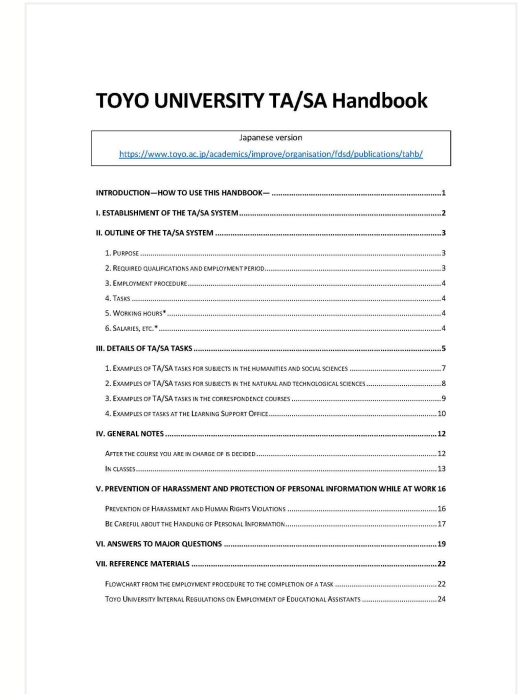
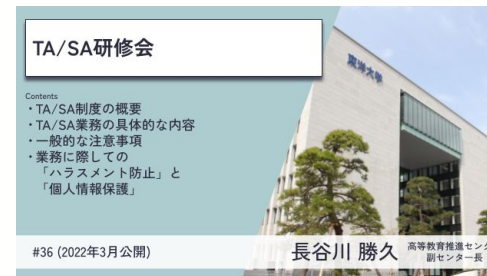
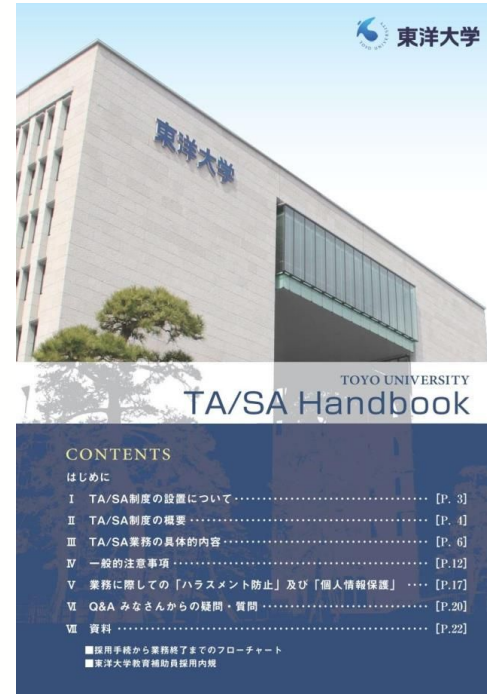
〈目標〉

- ・本学のTA/SA制度を理解することができる
- ・ハラスメントについて理解することができる
- ・個人情報の取り扱いについて理解することができる

〈プログラム〉

- ・動画の視聴及び『TA/SAハンドブック』の通読
- ・小テストの受験
- ・小レポートの提出

〈その他〉 対象者に対し、高等教育推進支援室から個別にご連絡します。



# TOYO FD・SD Channel (1/6)



対象  
教職員

時間  
10-15分/本

使用言語  
日本語  
(一部英語)

場所  
ToyoNet-ACE

2020年度以降、新型コロナウイルスの感染拡大により、対面での授業が大幅に制限されるなど、授業方法の抜本的な転換が求められました。高等教育推進センターでは、学生、教員、職員がこのコロナ禍で得た経験やノウハウを学内で広く共有するため、授業の質の向上や、学生支援の充実に資する動画コンテンツのプラットフォームとして、「東洋大学FD・SDチャンネル (TOYO FD・SD Channel)」を開設しました。

## ICT活用

### これでわかる! 東洋大学のLMSと授業サポート

- Contents
1. 授業支援体制について
  2. ToyoNet-ACEとは
  3. ToyoNet-ACEを初めて使う
  4. サポート窓口について

情報システム課

### リアルタイム授業をとめない Webex Meetingsの安定利用

- Contents
- ・映像がちらつく/音声が途切れる原因と対処
  - ・ハウリングしないためにはしくみと対処

ICTサポートデスク

## 授業運営

### オンライン授業全般

#### オンラインを生かした 授業をするための3つのポイント ～FD・SDチャンネル開設に寄せて～

村田 奈々子 高等教育推進センター センター長

Contents

- ・FD・SDチャンネルの紹介
- ・決まりを共有する
- ・メリハリをつける
- ・つながりを深める

#### 対面・オンライン授業を 経験した学生インタビュー ～受講生の視点に立った授業づくりをするために～

安宅 真由美 国際観光学部 国際観光学科  
with 学部生3名

Contents

オンデマンド型授業 同時双方向型授業  
ハイフレックス授業 対面授業 それぞれについて

- ・困ったことはありましたか?
- ・学びが深まった授業では、どんな工夫がされていましたか?

#33 (2022年3月公開)

#### 東洋大学における 非対面授業の運営について

東海林 克彦 教育担当副学長 教務部長

Contents

- ・非対面授業について概要
- ・本学のLMSのバリエーション
- ・非対面授業の実施方法
- ・配慮事項
- ・ガイドライン類

#### 留学生×学長座談会 様々なことに 挑戦する原動力とは?

留学生日本語プレゼンテーション コンテスト入賞者  
with 矢口 悦子 学長

Contents

- ・参加した理由とプレゼン内容
- ・様々なことに挑戦する原動力とは?
- ・大学が留学生のためにできること



# TOYO FD・SD Channel (2/6)



## 授業運営

### 著作権・情報セキュリティ

**非対面授業で留意すべき**  
個人情報・プライバシー・肖像権

Contents

- ・対面授業と非対面授業の違い
- ・教職員が留意すべき3つのこと

早川 和宏 学生担当副学長 学生部長

**個人情報保護のポイント**  
～正しく理解し、正しく守る～

Contents

1. はじめに
2. 個人情報の保護とは?
3. 個人情報に関する事件が多発しています!
4. どのような対策をすればいいのか?
5. クラウドサービスは安全か?
6. 管理者の責任
7. まとめ・理解度テスト

#39 (2023年3月公開) 島田 裕次 工業技術研究所

**これで安心!**  
改正著作権法のポイント

Contents

1. 改正法の背景と内容
2. 対象となる教育機関
3. 授業で実施可能な内容
4. 授業で実施できない内容
5. 授業運営等で活かせる他の条文
6. 補償金制度について

安藤 和宏 法学部法律学科

**オンライン授業とセキュリティ**

Contents

- ・情報セキュリティの状況
- ・オンライン授業のリスクと対応

#30 (2022年3月公開) 島田 裕次 総合情報学部 総合情報学科

**情報倫理ビデオ**

一般社団法人大学ICT推進協議会

**IP ePlat**

工業所有権情報・研修館

### 英語で教える／語学科目

**英語による**  
授業運営のポイント

Contents

- ・授業運営で教員が心がけること
- ・学生が失敗を恐れない雰囲気
- ・オンデマンド授業の留意点
- ・教員の役割

後藤 亘 経営学部会計ファイナンス学科

**Create an Online Class**  
in 5 Easy Steps

Contents

- ・ Create a Webex link
- ・ Create a Google folder
- ・ Visualize the flow of your classes
- ・ Create a template
- ・ Download & save your template

Garcia Gibrán Department of Life Sciences Faculty of Life Sciences

**ToyoNet-ACEとresponを使った**  
授業運営の工夫

Contents

1. はじめに
2. ToyoNet-ACE「成績」を使って (事例1)
3. responの「アンケート」を使って (事例2)
4. responの「アンケート」を使って (事例3)

#45 (2023年3月公開) 高橋 豊美 法学部 法律学科

**5 Tips for Teaching**  
Online Language Classes

Contents

- ・ Create an online presence
- ・ Create a weekly discussion forum
- ・ Practice shadowing
- ・ Gamify students' learning
- ・ Get real-time input

Garcia Gibrán Department of Life Sciences Faculty of Life Sciences

**言語教育における反転授業の試み**

Contents

- ・ 東洋大学の日本語教育プログラム
- ・ 協働学習とアクティブラーニング
- ・ 基礎日本語科目における実践例

牛窪 隆太 国際教育センター

**UTokyo English Academia**

東京大学 大学総合教育研究センター



# TOYO FD・SD Channel (3/6)

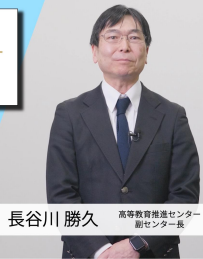


## 授業運営

### 講義科目

#### オンライン授業のヒント ～講義科目を例に～

- Contents
1. オンデマンド型授業のメリットデメリット
  2. オンデマンド型授業の実践例
    - ・戦略的な授業設計
    - ・ToyoNet-ACE活用例



長谷川 勝久 高等教育推進センター 副センター長

#### ICTを活用した大人数科目運営の工夫 ～ToyoNet-ACE活用事例の紹介～

- Contents
- ・授業運営の工夫
  - ・テスト・評価の工夫



澤口 隆 経済学部 経済学科

#### オンラインでの初年次 講義科目運営における工夫

- Contents
- ・オンライン授業への不安を無くす
  - ・教員/大学とのつながりをつくる
  - ・学生同士のつながりをつくる



古川 和稔 ライフデザイン学部 生活支援学科

#### Microsoft PowerPoint による講義動画の作成 ～負担の少ない動画作成～

- Contents
- ・負担の少ない持続可能な動画作成
    - PowerPointスライド作成
    - PowerPointの録音
    - 動画編集ソフトによる編集
    - 動画の作成とアップロード
  - ・事後学習@ToyoNet-ACE掲示板



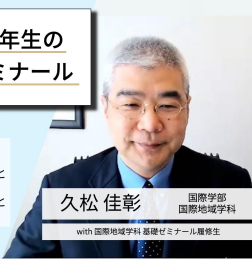
武市 周作 法学部 法律学科

#31 (2022年3月公開)

### 演習・実習科目

#### オンライン下での1年生の 仲間作りと基礎ゼミナール

- Contents
- ・コロナ禍の大学生活で 新入生が感じたこと
  - ・「オンラインでの仲間作り」をする上で特によかったこと
  - ・基礎ゼミナール運営の工夫



久松 佳彰 国際学部 国際地域学科

with 国際地域学科 基礎ゼミナール履修生

#### 演習をともなう 理系科目のオンライン実施例

- Contents
1. 講義
    - 動画教材作成
  2. 演習
    - 手書きファイルの提出・フィードバック
  3. 試験実施
    - オンライン実施の工夫



山川 聡子 理工学部 機械工学科

#### スポーツ系実習科目での試み ～エアロビクス指導法～

- Contents
- ・独習用ビデオの活用
  - ・オンラインライブでの講義
  - ・ループリッスを活用したグループワーク



鈴木 智子 ライフデザイン学部 健康スポーツ学科

### 授業運営全般

#### Coursera 「インタラクティブ・ティーチング」

東京大学大学総合教育研究センター  
※登録が必要です。

#### ドラマFD教材 「シリーズ 大学の授業を極める」

大阪大学全学教育推進機構教育学習支援部

#### PDP Online

東北大学高度教養教育・学生支援機構  
大学教育支援センター

# TOYO FD・SD Channel (4/6)



## 学生支援

### 新着動画 | まずはこの2本

**障害者差別解消法の改正に伴い  
今後大学が取り組むべきこと**

Contents  
1. 障がい学生の在籍状況  
2. 法令の理解  
3. 東洋大学における障がい学生支援体制  
4. 内閣府「基本方針」改定について  
5. ありがちな勘違い

#40 (2023年3月公開)

早川 和宏 副学長  
障がい学生支援委員長

**障がい学生支援における  
建設的対話のヒント**

Contents  
事例  
1. 学生に連絡先を公開したくない  
2. 非対面受講の希望を一時的に断った  
3. 別室受験の希望を断った

#46 (2023年6月公開)

学生部学生支援課

### 障がい学生支援に関する法令の理解

**障がい学生支援に関する法令遵守①  
法令の理解**

Contents  
・障がいのある学生の状況  
・法令の要求事項

早川 和宏 学生担当副学長  
学生部長  
障がい学生支援委員長

**障がい学生支援に関する法令遵守②  
理念の変遷・法令違反の効果**

Contents  
・障がい学生に関する法令の変遷  
・法令違反の効果

早川 和宏 学生担当副学長  
学生部長  
障がい学生支援委員長

**障害者差別解消法2021年改正！  
～法改正によって変わること・変わらないこと～**

Contents  
・障害者差別解消法とは  
・障害者差別解消法と東洋大学  
・対応指針のポイント  
・法改正のポイント

#34 (2022年3月公開)

早川 和宏 ウェルネスセンター長

### 本学の障がい学生支援体制

**本学における障がい学生支援体制  
及び合理的配慮調整の流れ**

Contents  
・障がい学生支援体制  
・支援登録学生の支援の流れ  
・コロナ禍での障がい学生支援  
・教職員の方にお願したいこと

学生部長  
ウェルネスセンター副センター長  
米山 真子

ウェルネスセンター  
キャンパスSW  
梅田 典子

**本学における障がい学生支援  
実践上の課題と今後の方向**

Contents  
・合理的配慮の合理性・妥当性  
・不当な差別的取り扱い  
・機会平等と本質変更不可  
・障がい学生支援と「社会モデル」  
・社会の平等の考え方  
・障がい学生の理解及び情報共有上の留意点  
・「紛争」防止の取り組み

学生担当副学長・学生部長  
障がい学生支援委員長  
早川 和宏

学生部学生支援課  
小室 さおり

**合理的配慮 | 学科事例**

**障害者差別解消法2021年改正！  
～障害者差別解消法における大学の責務と  
本学のこれからの取り組み～**

Contents  
・障害者差別解消法までの背景  
・障害者差別解消法  
～医学モデルから社会モデルへ～  
・社会福祉学科の試行的取り組み

#35 (2022年3月公開)

高山 直樹 ウェルネスセンター  
スーパーバイザー

### 合理的配慮 | 授業事例

**大学における  
合理的配慮の理解**

Contents  
・合理的配慮の背景  
・合理的配慮とは  
・本学の合理的配慮

志村 健一 ウェルネスセンター  
スーパーバイザー  
社会学部社会学専攻学科

**大学における  
合理的配慮の実際**

Contents  
・授業における事例  
・音声ファイルの作成  
・YouTube字幕機能  
・UDフオン  
・UDトーク

志村 健一 ウェルネスセンター  
スーパーバイザー  
社会学部社会学専攻学科

### 学生支援全般

JASSO  
学生生活支援事業channel

日本学生支援機構

**UDトークご利用のお勧め  
～聴覚障がい学生の情報保障と  
学習向上に向けて～**

Contents  
・東洋大学の聴覚障がい学生の  
状況について  
・UDトークの使い方

#32 (2022年3月公開)

荻野 剛史 社会学部  
社会学専攻学科

# TOYO FD・SD Channel (5/6)



## その他SD

### 井上円了

#### 1. 井上円了哲学センターとは

- Contents
- 1. 井上円了哲学センターとは
  - 2. 東洋大学における井上円了の活用
  - 3. 井上円了という人物の特異性
  - 4. 井上円了と哲学館



#41 (2023年3月公開) 井上円了哲学センター

#### 3. 井上円了という人物の特異性

- Contents
- 1. 井上円了哲学センターとは
  - 2. 東洋大学における井上円了の活用
  - 3. 井上円了という人物の特異性
  - 4. 井上円了と哲学館



#43 (2023年3月公開) 井上円了哲学センター

#### 2. 東洋大学における井上円了の活用

- Contents
- 1. 井上円了哲学センターとは
  - 2. 東洋大学における井上円了の活用
  - 3. 井上円了という人物の特異性
  - 4. 井上円了と哲学館



#42 (2023年3月公開) 井上円了哲学センター

#### 4. 井上円了と哲学館

- Contents
- 1. 井上円了哲学センターとは
  - 2. 東洋大学における井上円了の活用
  - 3. 井上円了という人物の特異性
  - 4. 井上円了と哲学館



#44 (2023年3月公開) 井上円了哲学センター

創立者・井上円了ポータルサイト

関連書籍を見る



# TOYO FD・SD Channel (6/6)



## その他SD

### 2020年度会計処理ミス対応講習会

2020年度会計処理ミス対応講習会  
**1. 挨拶**

Contents  
2020年度会計処理ミス対応講習会  
1. 挨拶  
2. 簿記を箱で考える  
3. 勘定科目の分類  
4. ミスを防ごう

#23 (2022年3月公開) 経理部経理課

2020年度会計処理ミス対応講習会  
**3. 勘定科目の分類**

Contents  
2020年度会計処理ミス対応講習会  
1. 挨拶  
2. 簿記を箱で考える  
3. 勘定科目の分類  
4. ミスを防ごう

#25 (2022年3月公開) 経理部経理課

### 2021年度同講習会

2021年度会計処理ミス対応講習会  
**1. 挨拶**

Contents  
2021年度会計処理ミス対応講習会  
1. 挨拶  
2. 検収とは何か  
3. 決算とは何か

#27 (2022年3月公開) 経理部経理課

### 2022年度同講習会

2022年度経理課主催講習会  
**予算要求について 前編**

Contents  
1. 学校法人における予算制度  
2. 本学の予算要求  
3. 予算要求書作成のポイント  
4. 今後の予算要求のスケジュール

#37 (2022年11月公開) 経理部経理課

2020年度会計処理ミス対応講習会  
**2. 簿記を箱で考える**

Contents  
2020年度会計処理ミス対応講習会  
1. 挨拶  
2. 簿記を箱で考える  
3. 勘定科目の分類  
4. ミスを防ごう

#24 (2022年3月公開) 経理部経理課

2020年度会計処理ミス対応講習会  
**4. ミスを防ごう**

Contents  
2020年度会計処理ミス対応講習会  
1. 挨拶  
2. 簿記を箱で考える  
3. 勘定科目の分類  
4. ミスを防ごう

#26 (2022年3月公開) 経理部経理課

2021年度会計処理ミス対応講習会  
**2. 検収とは何か**

Contents  
2021年度会計処理ミス対応講習会  
1. 挨拶  
2. 検収とは何か  
3. 決算とは何か

#28 (2022年3月公開) 経理部経理課

2022年度経理課主催講習会  
**予算要求について 後編**

Contents  
1. 学校法人における予算制度  
2. 本学の予算要求  
3. 予算要求書作成のポイント  
4. 今後の予算要求のスケジュール

#38 (2022年11月公開) 経理部経理課

2021年度会計処理ミス対応講習会  
**3. 決算とは何か**

Contents  
2021年度会計処理ミス対応講習会  
1. 挨拶  
2. 検収とは何か  
3. 決算とは何か

#29 (2022年3月公開) 経理部経理課

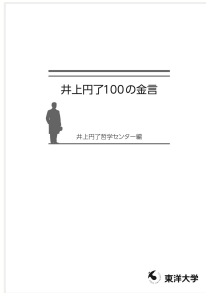
はじめての大学・学校法人会計  
教育人財開発機構  
※申込が必要です。



# 東洋大学を知る



東洋大学の歴史・伝統を学ぶために役立つ資料をご紹介します。



## 井上円了100の金言

(2022年)

〈目次〉

- 第一章 哲学とは
- 第二章 哲学者になるには
- 第三章 ものの見方・考え方
- 第四章 正しい生き方
- 第五章 良い社会のために
- 第六章 天に適う
- 第七章 妖怪博士に聞く
- 第八章 国に思いを寄せる

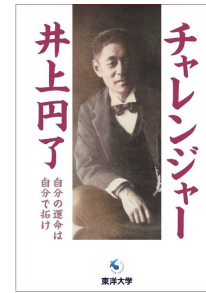


## 井上円了の教育理念 歴史はそのつど現在が作る

(2021年改訂)

〈目次〉

- 序 歴史はそのつど現在が作る
  - 1. 教育理念の形成過程
  - 2. 教育理念の発展
  - 3. 井上円了の教育理念
  - 4. 新しい教育理念を求めて
- 資料  
あとがき



## チャレンジャー井上円了 —自分の運命は自分で拓け—

(2021年)

〈目次〉

- プロローグ
  - I. 長岡時代
  - II. 東京大学時代
  - III. 哲学館時代 1
  - IV. 哲学館時代 2
  - V. 哲学館時代 3
  - VI. 東洋大学設立時代
  - VII. 全国巡講・哲学堂時代
- エピローグ  
資料  
刊行の経過  
あとがき



## 井上円了「哲学する心」 の軌跡とこれから

(2019年)

ご入用の方は、高等教育推進支援  
室までご連絡ください。



## 東洋大学史ブックレット

(2012年)

〈目次〉

- 1. 井上円了の生涯
- 2. 井上円了の哲学・思想
- 3. 井上円了の教育理念
- 4. 人間・井上円了—エピソードから  
浮かび上がる創立者の素顔—
- 5. 著作を通して見る



## 絵本「ふしぎな哲学堂」 (2023年)

創業者・井上円了ポータルサイト

関連動画を見る



## 研修会動画アーカイブ



過去に本学で開催したFD・SDに関する研修会の録画を公開しています。

〈Pick up〉

- 2020年度FD・SD研修会「数値の正しい理解とコロナ対策」
- 2020年度FD・SD研修会「新型コロナウイルスの特徴・現状そして展望」
- 2019年度FD・SD研修会「授業運営で留意したい改正著作権法」
- 2018年度FDワークショップ「学生の学びを促す評価」

動画を見る

## 東洋大学FD・SD活動報告書



高等教育推進センターでは、学部、研究科、センターにおける年間のFD・SD活動ととりまとめた報告書を発行しています。

〈Contents〉

- I. 学部 FD・SD活動状況報告
- II. 大学院 FD・SD活動状況報告
- III. 高等教育推進センター活動報告
- IV. 関係資料（規程、刊行物）

バックナンバー



2021年度



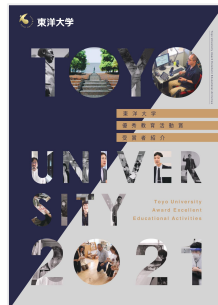
2020年度

## 東洋大学優秀教育活動賞



東洋大学優秀教育活動賞は、2017年度に新設された制度です。本学において優れた教育活動（各学部の授業及び授業に伴う教育活動）を企画実施し、学生に大きな教育効果を与えた専任教員を表彰し讃えるとともに、FD活動等を通じて、優れた取り組みを全学に普及させるためにスタートしました。

〈紹介パンフレット〉



2021年度



2020年度



2019年度



2018年度



2017年度

ホームページ

この表彰制度が学内の素晴らしい取り組みに光を当てるきっかけとなることを期待されます。

## 授業評価アンケート

本学では、学生からの授業評価を通じて教員の授業改善を図ることを目的として、2013年度から全学共通設問と学部独自設問を設定し、授業評価アンケートを実施しています。

2022年度からは「学修者本位の教育への転換をもたらすための授業改善」を目的として、3つの授業形式に合わせた授業評価アンケートを実施してまいります。

### 〈授業評価アンケートの特徴〉

1. 3つの授業形式（対面授業、非対面[双方向性]授業、非対面[オンデマンド]授業）それぞれに対応したアンケート設問を設けています
2. 授業科目ごとにアンケート結果をお伝えいたします
3. アンケート結果からは、複数のカテゴリー（授業のわかりやすさ、授業の魅力、学修者中心の学び、学びの環境作り、など）のうち、どのカテゴリーを最も改善する必要があるのかを、視覚的に捉えることができます
4. アンケート結果からは、カテゴリーを構成する要素において、どの要素を改善しなければならないか、視覚的に詳細を捉えることもできます
5. 前年度比較により、改善できたかどうかを自己評価することができます

詳細はこちら（ToyoNet-ACEへ遷移します）

これまでの全体の結果（大学HPへ遷移します）

## TOYO data portal

### ○閲覧方法

TOYO data portal

※@toyo.jpのアカウントでログインをお願いいたします。  
※閲覧は専任教職員（常勤嘱託含む）に限ります。

### ○ポータルサイトのねらい

各種の検討や打ち合わせの場面で、適宜ご活用ください。

#### 〈学生の今を知る〉

東洋大学公式アプリから得られるデータをはじめ、学生に関するリアルタイムに近い情報をお届けします。

#### 〈各種統計資料を探さずに済む〉

学内各種統計情報を同サイトでまとめて閲覧できるようにします。掲載されていない統計情報がありましたら、情報提供ください。

#### 〈より詳細な情報を掴む〉

「もっと深掘りした分析が必要」「こういうデータが共有されるといい」といったニーズに応えます。  
同サイト内のgoogleフォームからデータリクエストを承ります。



# 学修成果システム

## 教職員閲覧画面

学修成果システムは、「学修成果測定指標の手引き」で示した「測定指標の基本的な枠組」に基づき、ディプロマ・ポリシー（以下、DP）に示した各項目の達成状況を測定することを基本に、

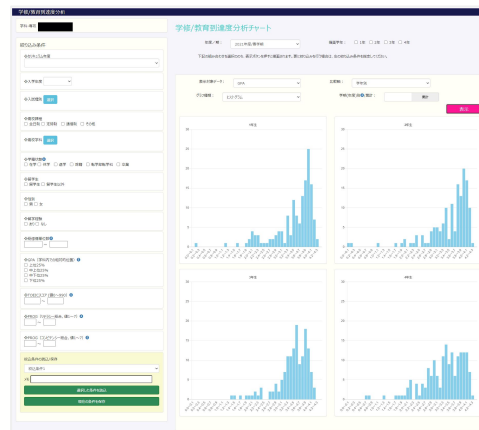
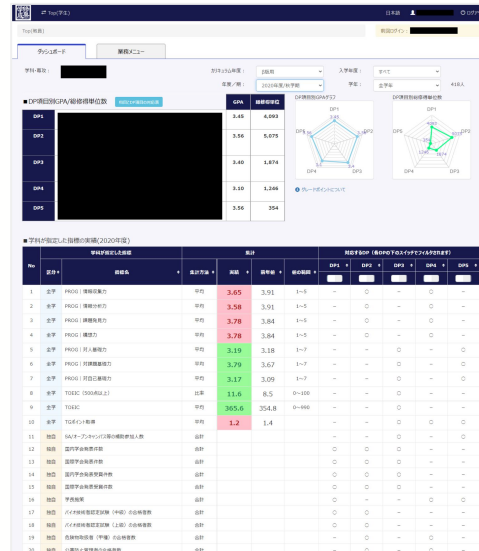
1. DP項目別のGPA、
2. 全学で実施・測定している指標、
3. 学問分野に即した学科等の独自指標

を集計・表示するシステムです。

また、分析機能として、GPAの分布状況など、学生の成績状況を把握できるように設計しており、成績評価の客観性・妥当性を検証する際に活用できるデータ表示機能も備えています。

利用方法等を「かんたん利用ガイド」にまとめておりますので、ご参照ください。

システムへのログイン・  
「かんたん利用ガイド」はこちら



## 学生閲覧画面

2022年度より、学生は公式アプリから以下の情報を閲覧することができるようになりました。

1. GPA推移
2. 学科内GPAポジション
3. DP達成状況

※学生に対しては、「学修成果確認システム」という名称で周知しています。

**新機能① 学修成果確認システム**

TOYO-naviのクイックリンクから [学修成果確認システム] をタップすると... 自分のGPA推移や学科内GPAポジションなど、成績・学修成果に関する情報が見られます ✨ ※他の人には見えません!

**新機能登場!**  
学修成果確認システムで成績がも〜っと詳しく見られるようになりました! その名も「DP達成状況」

**学修成果確認システム閲覧方法**

TOYO-naviのクイックリンクをタップして [学修成果確認システム] をタップ  
GPAの推移などが見られます

**2つの項目が増えました!**  
GPA推移  
学科内GPAポジション

**DP (ディプロマポリシー) とは?**  
各学科・専攻で設定された授業で身に付けるべき資質や能力を定義したモノ。まずは自分の学科のDPを確認してみよう! つまり...卒業までに

こういう能力を身に着的た人になってほしい!  
ということ言語化したモノ!

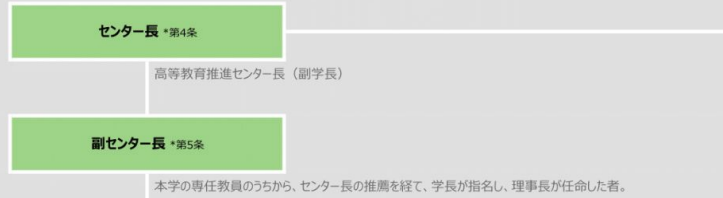


# 高等教育推進センター組織図

高等教育推進センター ホームページ

## 組織図 東洋大学 高等教育推進センター（第三期 | 2021-2022年度）

センターの目的 *第2条	本学の高等教育活動の継続的な改善、改革を組織的に推進、支援すること ①教育内容及び方法改善のための調査、研究及び支援 ②FD及びSDの研究会、研修会、講演会等の企画、実施及び支援 ③国内外の高等教育の動向に係る調査、研究及び情報提供 ④新たな教育形態及び教育プログラム等の研究、開発 ⑤各学部、研究科での教育活動の改善、改革の情報交換、調整及び支援 ⑥その他高等教育推進センターの目的達成に必要な事項
センターの事業 *第3条	①教育内容及び方法改善のための調査、研究及び支援 ②FD及びSDの研究会、研修会、講演会等の企画、実施及び支援 ③国内外の高等教育の動向に係る調査、研究及び情報提供 ④新たな教育形態及び教育プログラム等の研究、開発 ⑤各学部、研究科での教育活動の改善、改革の情報交換、調整及び支援 ⑥その他高等教育推進センターの目的達成に必要な事項



高等教育推進委員会 *第7条	
構成員 *第7条	センター長、副センター長 各学部、研究科から推薦された専任教員 教務部長、高等教育推進支援室長、教務部事務部長 センター員、学長が推薦する本学専任教職員
審議事項 *第8条	センターの事業に関する重要事項 学長から諮問された事項 その他センターに関する重要事項

担当事務局 *第12条
高等教育推進支援室

学生FDチーム *第10条
①主体的な学修のための企画 ②学生視点による授業の質の向上 ③修学上の制度改善



部会長は、高等教育推進委員会の委員のうちから推進委員会の議を経てセンター長が指名する。

部会の構成員は、高等教育推進委員会の委員のうちから部会長の意見を聴いてセンター長が指名する。

- ①授業評価アンケートの開発、分析及び活用
- ②学生の学習成果の把握と検証
- ③その他

- ①全学的なFD・SDプログラムの企画、実施
- ②各学部・研究科のFD・SD活動の支援

- ①国内外の高等教育の動向調査、発信
- ②学会、他大学との連携、情報交換

- ①教育支援システム活用事例の収集及び課題整理
- ②学習効果を高めるコミュニケーション機械の創設

## TOYO FD・SD Channel ラインナップ (1/3)

No	カテゴリ	タイトル	出演（敬称略）	所属等（撮影時点）	公開	対応言語
—	—	オンラインを生かした授業をするための3つのポイント ～FD・SDチャンネルの開設に寄せて～	村田 奈々子	高等教育推進センター センター長	2021年2月	日
1	授業運営	東洋大学における非対面授業の運営について	東海林 克彦	教育担当副学長/教務部長	2021年2月	日
2	授業運営	オンライン授業で留意すべき個人情報・プライバシー・肖像権	早川 和宏	学生生活担当副学長/学生部長	2021年2月	日
3	授業運営	オンラインでの初年次講義科目運営における工夫	古川 和稔	ライフデザイン学部	2021年2月	日
4	授業運営	オンライン下での1年生の仲間作りと基礎ゼミナール	久松 佳彰	国際学部	2021年2月	日
5	学生支援	障がい学生支援に関する法令順守①法令の理解	早川 和宏	障がい学生支援委員長	2021年2月	日
6	学生支援	障がい学生支援に関する法令順守②理念の変遷・法令違反の効果	早川 和宏	障がい学生支援委員長	2021年2月	日
7	学生支援	大学における合理的配慮の理解	志村 健一	ウェルネスセンター スーパーバイザー	2021年3月	日
8	学生支援	大学における合理的配慮の実際	志村 健一	ウェルネスセンター スーパーバイザー	2021年3月	日
9	授業運営	Create an Online Class in 5 Easy Steps	Garcia Gibran	生命科学部	2021年3月	英
10	授業運営	5 Tips for Teaching Online Language Classes	Garcia Gibran	生命科学部	2021年3月	英
11	学生支援	様々なことに挑戦する原動力とは？（留学生×学長座談会）	矢口 悦子	学長	2021年3月	日
12	授業運営	英語による授業運営のポイント	後藤 亘	経営学部	2021年3月	日
13	授業運営	スポーツ系実習科目での試み -エアロビクス指導法-	鈴木 智子	ライフデザイン学部	2021年3月	日
14	ICT活用	リアルタイム授業をとめないーWebex Meetingsの安定利用ー	ICTサポートデスク	—	2021年3月	日
15	授業運営	これで安心！改正著作権法のポイント	安藤 和宏	法学部	2021年3月	日
16	授業運営	オンライン授業のヒント～講義科目を例に～	長谷川 勝久	高等教育推進センター 副センター長	2021年3月	日
17	授業運営	演習をともなう理系科目のオンライン実施例～	山川 聡子	理工学部	2021年3月	日
18	ICT活用	これでわかる！東洋大学のLMSと授業サポート	情報システム課	—	2021年3月	日
19	学生支援	本学における障がい学生支援体制及び合理的配慮調整の流れ	ウェルネスセンター	—	2021年4月	日
20	学生支援	本学における障がい学生支援実践上の課題と今後の方向	早川 和宏	障がい学生支援委員長	2021年4月	日

## TOYO FD・SD Channel ラインナップ (2/3)

No	カテゴリ	タイトル	出演（敬称略）	所属等（撮影時点）	公開	対応言語
21	授業運営	言語教育における反転授業の試み	牛窪 隆太	国際教育センター	2022年2月	日
22	授業運営	ICTを活用した大人数科目運営の工夫～ToyoNet-ACE活用事例の紹介～	澤口 隆	経済学部	2022年2月	日
23	その他SD	1.挨拶（2020年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
24	その他SD	2.簿記を箱で考える（2020年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
25	その他SD	3.勘定科目の分類（2020年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
26	その他SD	4.ミスを防ごう（2020年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
27	その他SD	1.挨拶（2021年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
28	その他SD	2.検収とは何か（2021年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
29	その他SD	3.決算とは何か（2021年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
30	授業運営	オンライン授業と情報セキュリティ	島田 裕次	総合情報学部	2022年3月	日
31	授業運営	PowerPointによる講義動画の作成～負担の少ない持続可能な動画作成～	武市 周作	法学部	2022年3月	日
32	授業運営	対面・オンライン授業を経験した学生インタビュー ～受講生の視点に立った授業づくりをするために～	安宅 真由美	国際観光学部	2022年3月	日
33	学生支援	UDトークご利用のお勧め～聴覚障がい学生の情報保証と学習向上に向けて～	荻野 剛史	社会学部	2022年3月	日
34	学生支援	障害者差別解消法2021年改正！～法改正によって変わること・変わらないこと～	早川 和宏	ウェルネスセンター長	2022年3月	日
35	学生支援	障害者差別解消法2021年改正！ ～障害者差別解消法における大学の責務と本学のこれからの取り組み～	高山 直樹	ウェルネスセンタースーパーバイザー	2022年3月	日
36	授業運営	TA/SA研修会	長谷川 勝久	高等教育推進センター副センター長	2022年3月	日
37	その他SD	予算要求について_前編（2022年度経理課主催講習会）	経理部経理課	—	2022年11月	日
38	その他SD	予算要求について_後編（2022年度経理課主催講習会）	経理部経理課	—	2022年11月	日
39	授業運営	個人情報保護のポイント～正しく理解し、正しく守る～	島田 裕次	工業技術研究所客員研究員	2023年3月	日
40	学生支援	障害者差別解消法の改正に伴い、今後大学が取り組むべきこと	早川 和宏	副学長・障がい学生支援委員長	2023年3月	日



## TOYO FD・SD Channel ラインナップ (3/3)

No	カテゴリ	タイトル	出演（敬称略）	所属等（撮影時点）	公開	対応言語
41	その他SD	井上円了哲学センターとは	井上円了哲学センター	—	2023年3月	日
42	その他SD	東洋大学における井上円了の活用	井上円了哲学センター	—	2023年3月	日
43	その他SD	井上円了という人物の特異性	井上円了哲学センター	—	2023年3月	日
44	その他SD	井上円了と哲学館	井上円了哲学センター	—	2023年3月	日
45	授業運営	ToyoNet-ACEとresponを活用した授業運営の工夫	高橋 豊美	法学部法律学科	2023年3月	日
46	学生支援	障がい学生支援における建設的対話のヒント	学生部学生支援課	—	2023年6月	日

## 受講計画表

No.	受講日	研修会名	学んだこと	次に生かしたいこと
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

## 更新履歴

version	更新年月	更新内容
1.0	2023年3月	新規作成
1.1	2023年4月	TOYO FD・SD Channelの画像を更新しました
1.2	2023年4月	英語で授業を行うためのFD研修会の開催日を追加しました
1.3	2023年6月	「FD・SDプログラムカレンダー」へのリンクを更新しました  以下の研修会の申込フォームへのリンクを追加しました ・学びを促す授業づくりワークショップ ・学生の自己効力感を高めるコーチング技能入門ワークショップ ・英語で授業を行うためのFD研修会  TOYO FD・SD Channelの新作動画（1本）を追加しました
1.4	2023年12月	英語で授業を行うためのFD研修会（2024年2月開催）の開催日時を変更しました
1.5	2024年1月	大学ホームページへのリンク切れを修正しました